

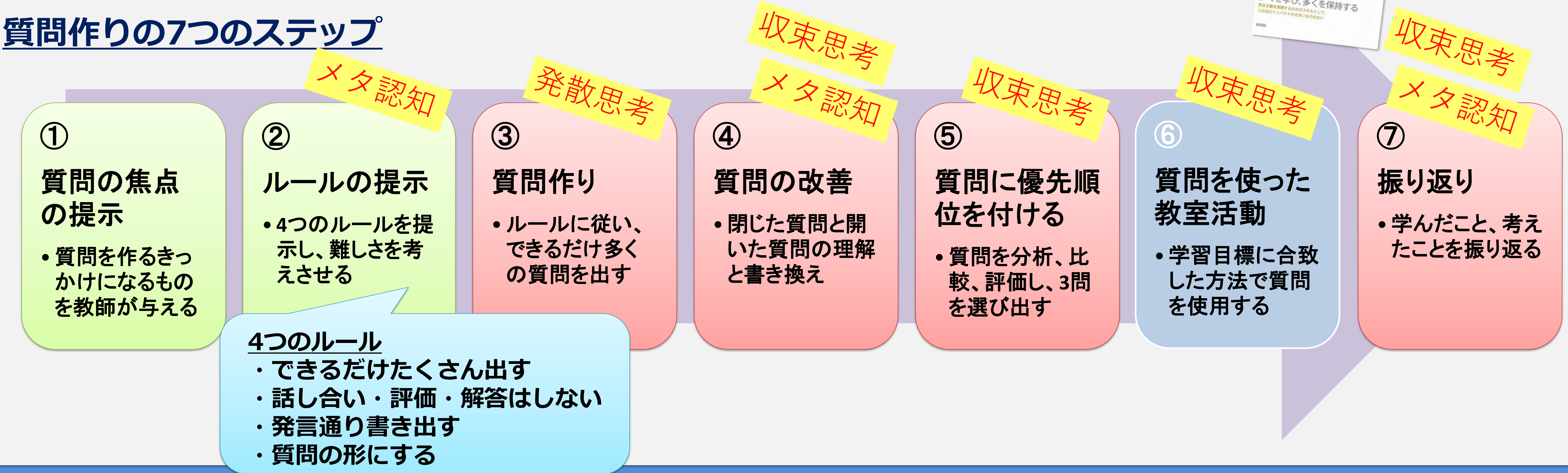
質問作りの手法を取り入れた読解授業

堀恵子（東洋大学）・大隅紀子（東京大学）・世良時子（成蹊大学）

質問作り（the Question Formula Technique）とは？

ロススタインとサントナ(2015)による手法
グループワークを通して自ら質問を作り、**発散思考**、**収束思考**、**メタ認知思考**を経験させる。

質問作りの7つのステップ



読解授業の課題と本研究の目的

- ・教育機関：知識伝達ではなく、共同学習を通じた課題設定・解決能力の養成が求められている(ジョンソン・ジョンソン・スミス2001)。
- ・読解：自らの認知活動に気づき、読みを制御するメタ認知の重要性→自己質問self-questioningが有効(Palincsar & Brown1984、秋田1988)。

様々なタイプの質問作りが存在する(Wong1985、湯澤2010)。しかし、第二言語に関する研究は不足(佐藤2005)。

➡ 本研究では、中級学習者対象の質問作りを取り入れた3つの実践例とその結果について述べ、有効性を示す。

実践例

実践例1：中級 経済学部1年向けクラス
教材とクラスの目標：企業に関する記事の読解(高見・筒井2014)→語彙・文法力、要約力、コミュニケーション力を養成

授業の進め方：①から⑤、⑥は段落ごとの内容理解、要約文作成、質問の焦点に対するグループの意見まとめ、教科書の内容理解、語彙・文法問題
⑦振り返り：Learning Management Systemを用いて⑦の振り返りを自由記述で記入
結果
振り返りを KH Coder(2.00e)でテキストマイニング分析、共起ネットワーク

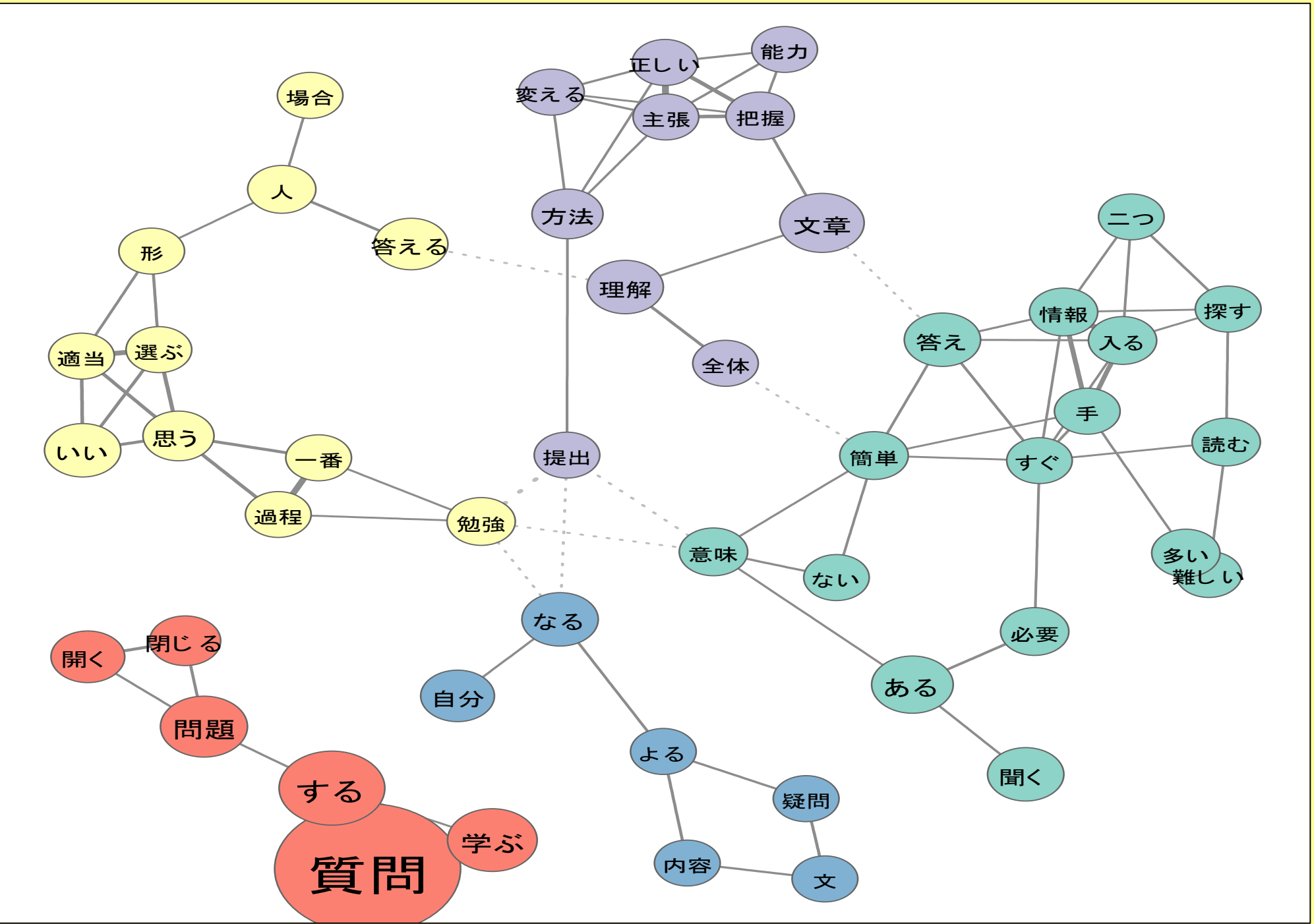


図1 振り返り文の共起ネットワーク

振り返りの自由記述より：質問を作るために、何回も文章を繰り返し読んで、筆者が最も伝えたいことを探します／質問を作る際に、文章の主旨の把握方やキーポイントを系統的にまとめることが学べます

➡ 質問作りがメタ認知を促進させ、文章の内容理解を深めた。
しかし、短所：時間がかかるとの指摘も。

実践例2：中級短期留学生向けクラス
活動の目標：日本の就職に関する文章の読みの理解を助ける。

対象：短期留学生8名(多国籍)
進め方：4名×2グループで①から⑥、⑦は個別にインタビューを行った。③の質問は、各自が付箋に書きだした。

効果と課題
1つのグループでは、優先順位を付けた3つの質問を選ぶことでその後の読みの活動で何を読み取ればいいのか明瞭にわかり、**質問作りにより読みの理解が促進された**。別のグループでは、教師が指示した質問を選ぶ目的が理解できず、自分たちの興味がある質問を選んでしまい、読みの理解促進の助けとならなかった。→教師の指示を明確にする必要がある。

実践例3：中級前半の総合クラス
活動の目標：修了後、様々な読み物を自ら読み進められるよう、授業の達成度を実感させる。

教材：JLPT N2の読解問題
対象：短期留学生2名(母語仏語)
進め方：①-⑥の手順を盛り込んだ読解シートを作成・配布。③の質問は、各自手元のシートに書き出す。⑦は、クラス全体で。

効果と課題
質問を4つしか作れず→**学習者によっては難しい課題**。1名は、1問も作れず、苦しそうだった。1名は少ないながらも質問を作成でき、振り返りで意義を理解できた。→**質問が読解内容の予測になりうる**との実感。

まとめ・今後の課題と展望

- 質問作りが学習者の思考力を刺激し、内容理解を深める可能性が示唆された
 - 質問作りそのものに対するメタ認知思考を刺激→課題設定する力を養える
 - 教師主導ではなく、学習者自身が必要な質問を選ぶ→より自律的な学習を促進
- 今後の課題**
質問作りの話し合いには時間がかかる→LMSを利用して記入するなどの工夫が必要

参考文献

秋田喜代美(1988)「質問作りが説明文の理解に及ぼす効果」『教育心理学研究』Vol. 36, No.4, pp.307-315
佐藤礼子(2005)「第二言語の読解におけるメタ認知研究の史的発展と課題」『広島大学大学院教育学研究科紀要』第二部, 文化教育開発関連領域, 54号, pp.213-220
ジョンソン・ジョンソン・スミス著, 関田一彦監訳(2001)『学生参加型の大学授業: 協同学習への実践ガイド』玉川大学出版部
高見智子著, 筒井通監修(2014)『中級から伸ばすビジネスケースで学ぶ日本語』The Japan Times
ダン・ロススタイン, ルース・サントナ著, 吉田新一郎訳(2015)『たった一つを変えるだけ』新評論
湯澤正通(2010)「自己質問作成によるメタ認知と活用力の育成」『教育心理学年報』Vol 49, pp.35-36
Palincsar, A. S., & Brown, A. L.(1984) Reciprocal Teaching of Comprehension-Fostering and Comprehension-Monitoring Activities, Cognition and Instruction. Vol. 1, No. 2, pp.117-175.
Wong B. Y. L (1985) Self-Questioning Instructional Research: A Review, Review of Educational Research, Vol. 55, No. 2, pp.227-268